

天然記念物「奈良のシカ」に関するシンポジウムを開催しました

天然記念物「奈良のシカ」の保護・管理の現状と課題 －100年後もシカとなかよく暮らすために－

- ◆開催日時 : 平成28年5月21日(土) 13:00~17:15
- ◆開催場所 : 国立大学法人奈良教育大学 講堂
- ◆開催趣旨 : 天然記念物「奈良のシカ」における人身事故・交通事故の増加や農林業被害、生態系被害の激増など多くの課題やこれらの課題の解決に向け、地域に応じた保護及び管理の強化についての取り組みを広く知っていただくとともに、専門家がそれぞれの視点から保護と管理の現状と課題について討論したものを
- 《パネリスト》
- ・村上興正(元京都大学理学研究所講師)・渡邊伸一(奈良教育大学教授)
 - ・吉岡豊(奈良の鹿愛護会事務局長)・吉村明真(奈良公園のシカ相談室長)
 - ・立澤史郎(北海道大学大学院助教)・鳥居春己(奈良教育大学特任教授)
 - ・松井淳(奈良教育大学教授)・若山学(県森林技術センター指導研究員)
 - ・中西康博(県土マネジメント部まちづくり推進局理事)
- ◆主催 : 奈良県、奈良市、奈良の鹿保護育成事業実行委員会
- ◆後援 : 日本生態学会近畿地区会自然保護専門委員会、関西自然保護機構(KOCN)、国立大学法人奈良教育大学
- ◆来場者数 : **120名**(農林業従事者、学生、研究職 など)
- ◆開場の様子 :

